

聖マリアンナ医科大学眼科学教室に於ける 眼科超音波診断学の研究と検査装置の開発



太根節直

聖マリアンナ医科大学名誉教授

[略歴]

太根 節直

1954年 東京慈恵会医科大学 卒業
医学実地修練(1年間)開始
1955年 同大学 眼科学教室入局、助手
1960年 医学博士
同大学 講師
1972年 聖マリアンナ医科大学 眼科学教室 初代主任教授
1996年 同大学停年退任
名誉教授 現在に至る

1.各種の主催学会について:

1)国際眼科超音波診断学会

(The International Society for Ophthalmic Ultrasound: Societas internationalis pro Diagnostica Ultrasonica in Ophthalmologia:SIDUO)と、第14回日本總會。

第14回国際眼科超音波診断学会(SIDUO)の總會が1992年10月26日より30日まで聖マリアンナ医大眼科学教室の主催で東京で行われた。これはSIDUOの50年の歴史の中でも、従来毎回欧米でのみ行われていた本学会を、初めて長い念願であったアジアに最初に招致した記念すべき總會であった。世界各国より約300名の会員が参集し、会場の築地の国立がんセンターの国際会議ホールで盛大な学術発表と討論が行われた。この東京大会は、日本眼科学会、日本超音波医学会、及び日本眼科医会の後援のもとで、聖マリアンナ医大眼科学教室の主催で行われた。本總會の組織委員会の構成は次の通りである。

總會長:太根節直(聖マリアンナ医大教授)、学会副会長:沢田惇(宮崎医大教授)、伊東正安(東京農工大教授)、事務局:菅田安男(都立駒込病院)、小松章(聖マリアンナ医大)、金子敏雄(聖マリアンナ医大)、広報委員:林英之(福岡大教授)、金子明博(国立がんセンター)。

学会開会式には、中島章名誉教授(国際眼科学会理事長、順天堂大)、P.Till教授(Wien)、K.C.Ossoinig教授(IOWA)らの特別講演と一般演題90題が提出され、①眼科用超音波診断装置の開発と技術、②生体(眼球)計測、③眼球内疾患診断、④眼窩、及び周辺疾患診断の4部門について発表が行われ、盛大且つ親密な国際交流の下で、眼科超音波の益々の発展に大変有意義な貢献をなし得た学会であった。特に、聖マリアンナ医大眼科学教室からは、22題(英文)の演題が提出され、教室の成果を内外に大いにアピールすることができた。

2)聖マリアンナ医大眼科学教室主催で行われた全国学会。

教室主催による全国規模の学会としては、以下の通りである。

- 第54回 日本超音波医学会總會(東京、1989年)
- 第26回 日本眼光学学会(東京、1990年)
- 第14回 国際眼科超音波診断学会(SIDUO)(東京、1992年)
- 第47回 日本臨床眼科学会(横浜、1993年)

2.業績(主として超音波関連のもの)

- 眼科の超音波診断と治療:太根節直・山本由記雄・金原出版,1972.

- 眼科画像診断:太根節直・編、金原出版,1953.
- 最新・眼科超音波診断法:太根節直・木村陽太郎、診断と治療社,1993.
- 超音波診断(初版及び第2版)、眼科領域:太根節直・小松章,1988・1994.
- Ultrasonography in Ophthalmology (Proceeding of SIDUO 4~20th Congress)
Sadanao Tane etc.1970~2008.
- 眼科超音波診断に関する研究(第1報~第28報):太根節直他、
日本眼科学会雑誌(1958~1995).
- 眼科に於ける超音波診断:太根節直(編)、金原出版(眼科Mook,No.25)1985.

3.眼科超音波診断の研究領域

- 1)眼科超音波装置の国産開発と、その臨床応用技術の開拓。
- 2)超音波による眼部生体計測-特に人工眼内レンズのパワー計測への応用。
- 3)各種眼球内疾患診断。
- 4)ドブラによる眼血流診断。
- 5)眼窩、及び周辺疾患診断。
- 6)国産新装置の多数の開発、特にUltrasound Bio-Microscopy.(UBM)の国産開発。
上記の諸装置の開発には、木村陽太郎技師(元・聖マリアンナ医大講師)の協力・貢献に負う所が大であった。

4.国内、並びに海外学会での主な講演発表(1955~2010)

- 1)眼科画像診断における諸問題「総合画像診断における新しい試み」、太根節直他、
第89回日本眼科学会(宿題報告)、日本眼科学会誌、第89巻臨時増刊号、1985.
- 2)超音波診断学の新しい展開-太根節直、日本臨床眼科学会(シンポジウム)、1989.
- 3)Quantitative biometric studies of the angle of the anterior chamber,
Sadanao Tane etc.
VI Congress of the European Society of Ophthalmology (England Brighton),1980.
- 4)Ultrasonic biometry of the Sagittal growth of the eye in Children,
Sadanao Tane and Junko Kohno,9th SIDUO Congress,(England Leed),1982. 他多数。
上記の如く、国内、海外(欧米、アジア各国)に於ける筆者並びに教室員による特別講演、教育講演など多数に上り、現在(1971~2010)までの発表講演数629編、論文数644編を数える。